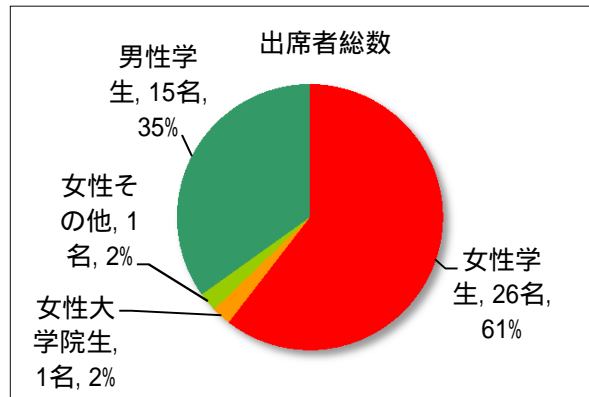


埼玉大学デートDV防止講座アンケート集計結果

1. 出席者

区分	計	女性	男性
学生	41名	26名	15名
大学院生	1名	1名	0名
その他	1名	1名	0名
計	43名	28名	15名

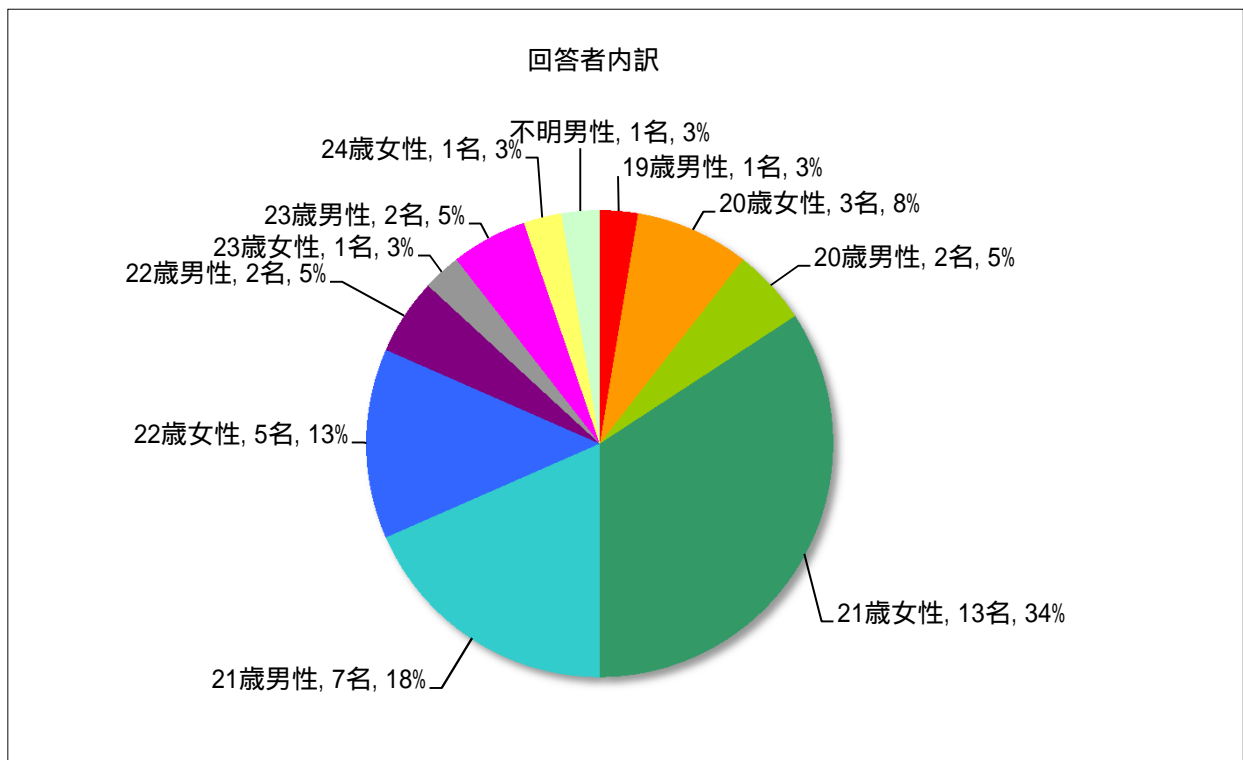


2. 回答率

性別	出席者	回答者	回答率(/)
女性	28名	23名	(82.14%)
男性	15名	15名	(100.00%)
計	43名	38名	(88.37%)

3. 回答者内訳

年齢	女性	男性	計
19歳	0名	1名	1名
20歳	3名	2名	5名
21歳	13名	7名	20名
22歳	5名	2名	7名
23歳	1名	2名	3名
24歳	1名	0名	1名
不明	0名	1名	1名
計	23名	15名	38名

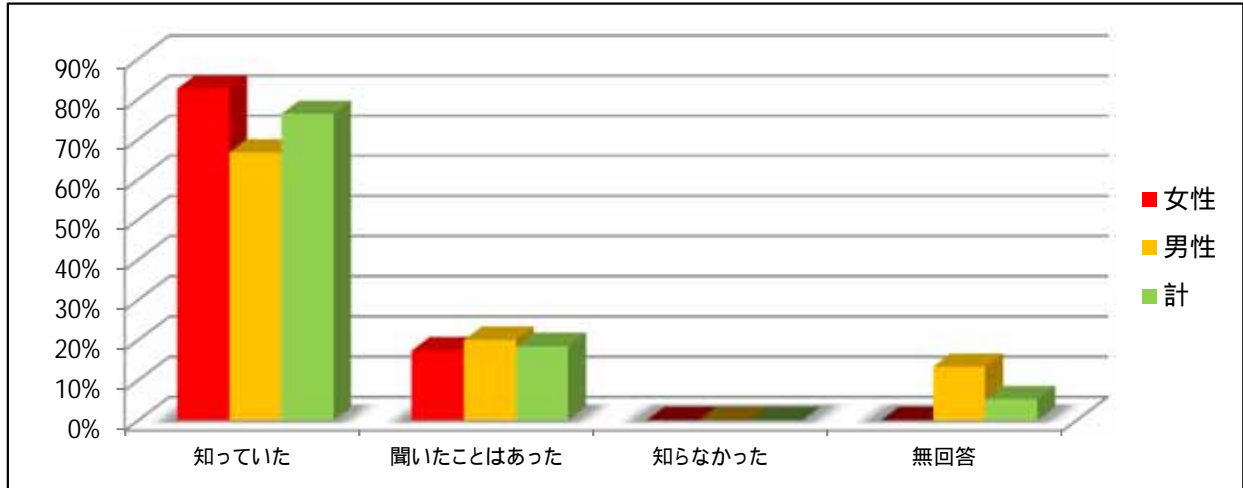


4. 回答内訳

以前から「デートDV」や「デート・バイオレンス」について知っていましたか。

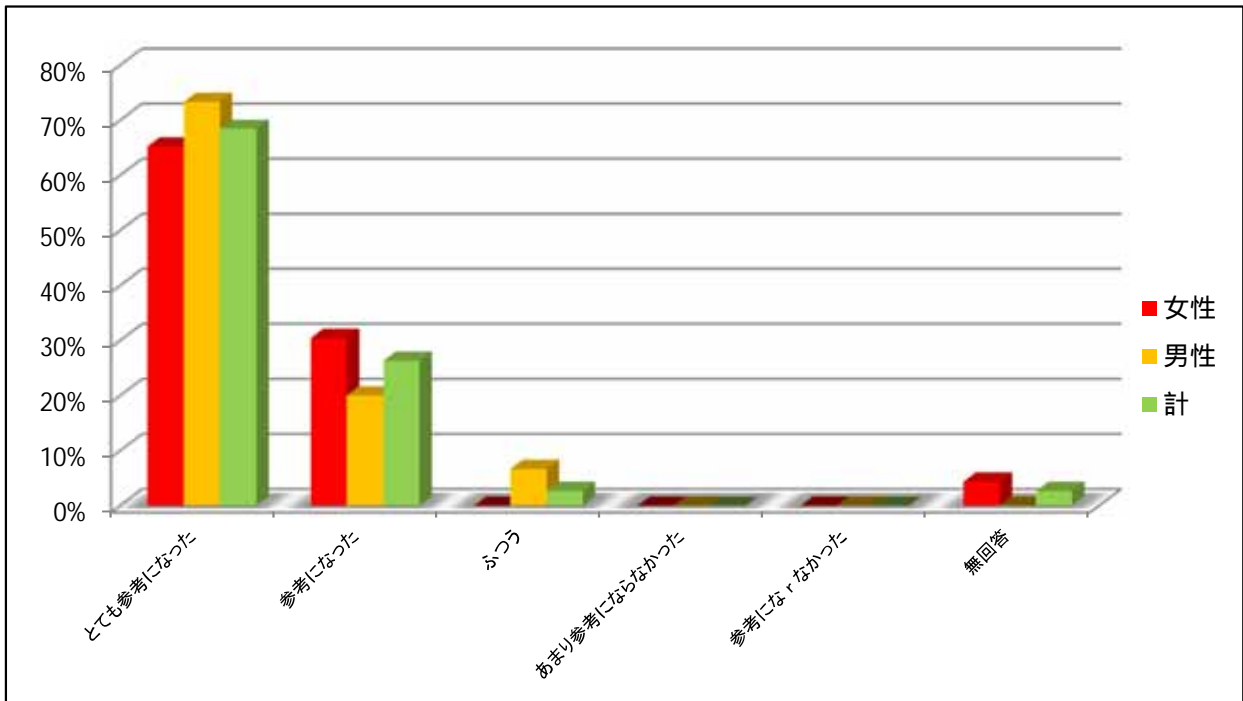
a. 言葉も内容も知っていた b. 聞いたことはあった c. 知らなかった

性別	知っていた	聞いたことはあった	知らなかった	無回答
女性	19名 (82.61%)	4名 (17.39%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)
男性	10名 (66.67%)	3名 (20.00%)	0名 (0.00%)	2名 (13.33%)
計	29名 (76.32%)	7名 (18.42%)	0名 (0.00%)	2名 (5.26%)



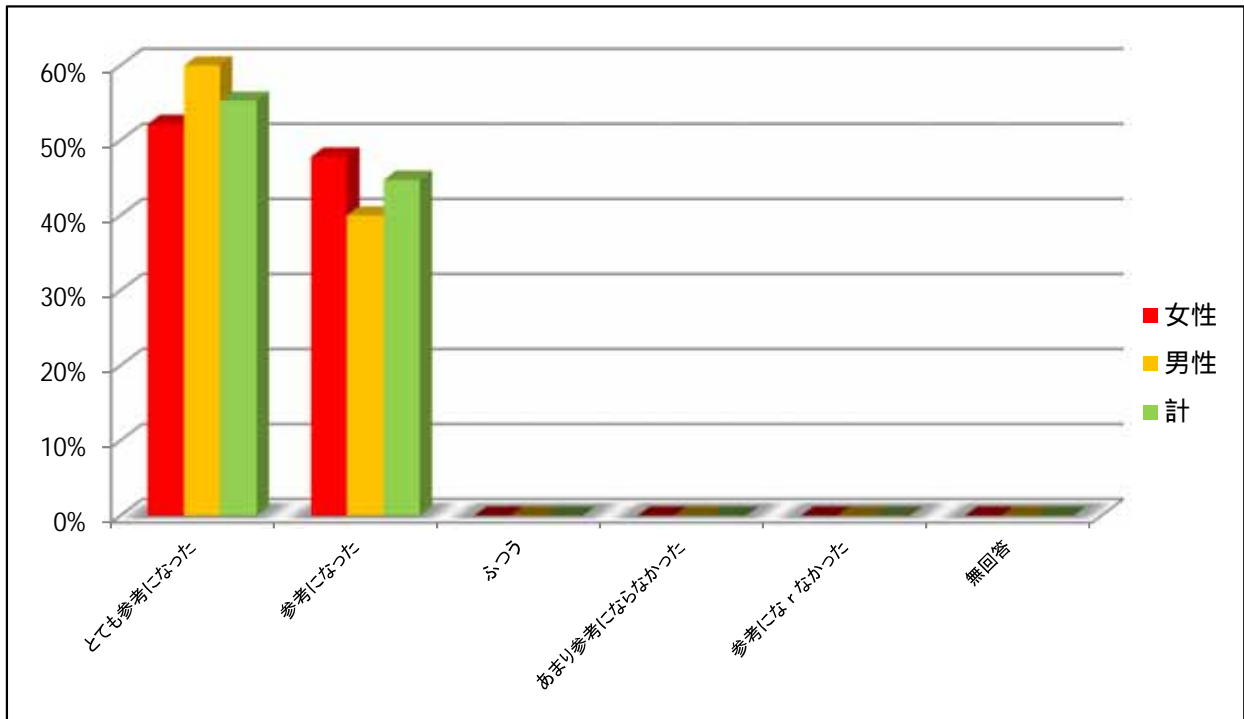
講座の内容はいかがでしたか

性別	とても参考になった	参考になった	ふつう	あまり参考にならなかった	参考にならなかった	無回答
女性	15名 (65.22%)	7名 (30.43%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	1名 (4.35%)
男性	11名 (73.33%)	3名 (20.00%)	1名 (6.67%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)
計	26名 (68.42%)	10名 (26.32%)	1名 (2.63%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	1名 (2.63%)



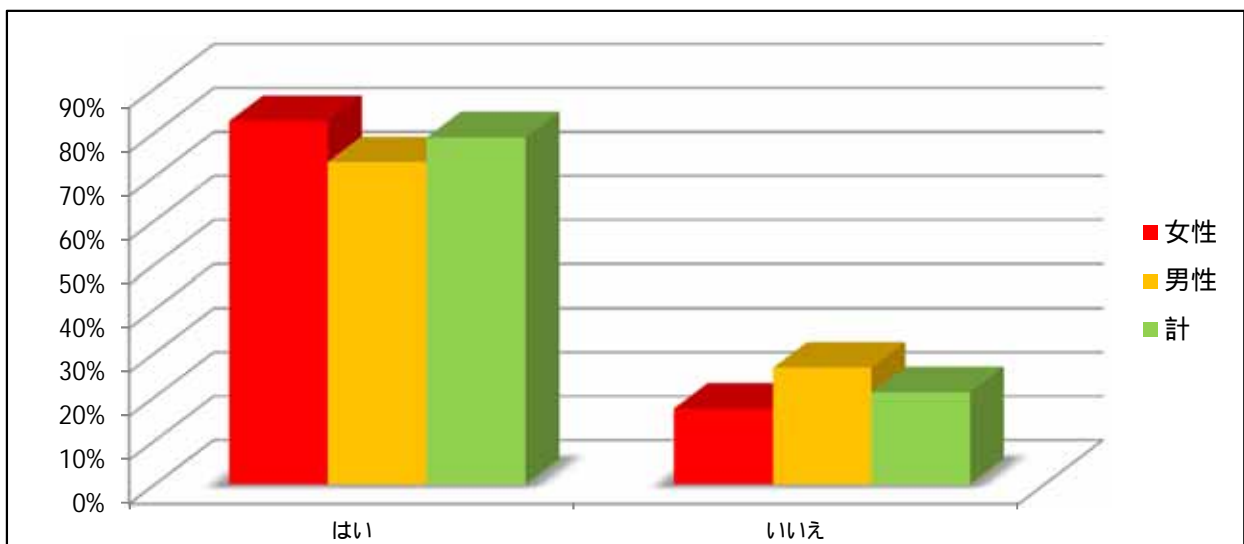
デートDVについての理解が深まりましたか

性別	とても参考になった	参考になった	ふつう	あまり参考にならなかった	参考にならなかった	無回答
女性	12名 (52.17%)	11名 (47.83%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)
男性	9名 (60.00%)	6名 (40.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)
計	21名 (55.26%)	17名 (44.74%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)	0名 (0.00%)



交際経験はありますか。

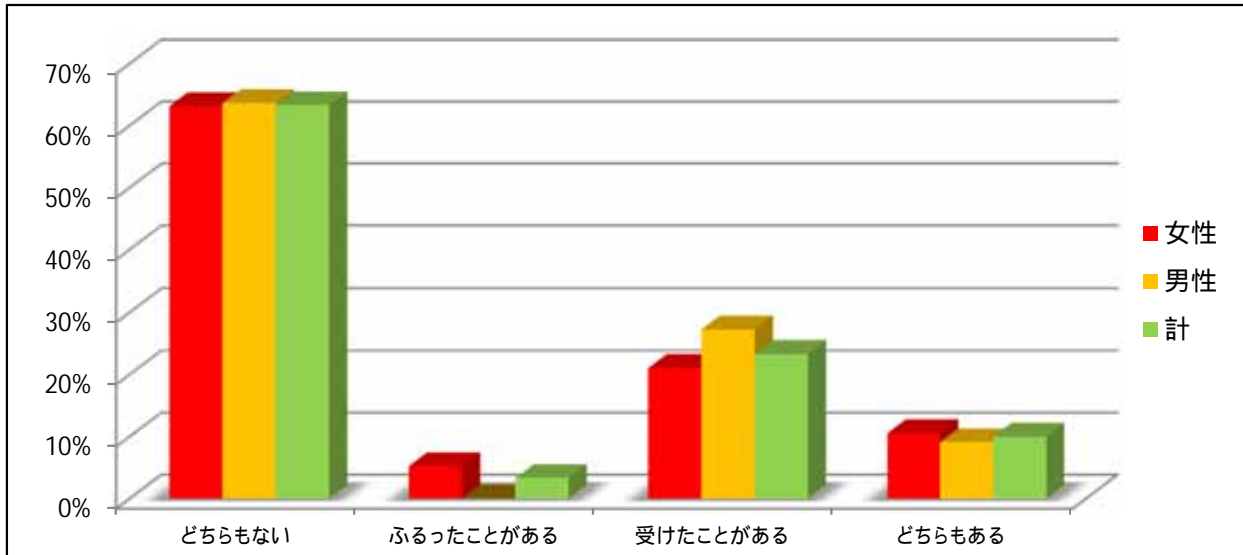
性別	はい	いいえ
女性	19名 (82.61%)	4名 (17.39%)
男性	11名 (73.33%)	4名 (26.67%)
計	30名 (78.95%)	8名 (21.05%)



交際経験があると答えた方にお聞きします。以下の選択肢から当てはまるものを一つ選んでください

- a. 交際相手に暴力をふるったことや交際相手から暴力を受けたことはない
- b. 交際相手に暴力をふるったことがある
- c. 交際相手から暴力を受けたことがある
- d. 交際相手に暴力をふるったことも、交際相手から暴力を受けたこともある

性別	どちらもない	ふるったことがある	受けたことがある	どちらもある
女性	12名 (63.16%)	1名 (5.26%)	4名 (21.05%)	2名 (10.53%)
男性	7名 (63.64%)	0名 (0.00%)	3名 (27.27%)	1名 (9.09%)
計	19名 (63.33%)	1名 (3.33%)	7名 (23.33%)	3名 (10.00%)



講師のお話の中で印象に残った言葉を教えてください。

女性

暴力が遺伝するのは3割。
(DVの加害者は)自分をよく見せる為の小道具が好き。自分には何もないから。
加害者は、怒りの感情が一番手っ取り早いからそれを表出する。本当はその裏にもっと色んな気持ちがあるのかも知れない。暴力は遺伝しない、学ぶものだ。
暴力は学ぶ事で生まれる。若いうちなら、学び落とせる。とても心に響きました。
講義の終盤で見たCMが印象に残りました。“暴力は学ぶものだ”という言葉に大人としての責任を感じました。
暴力は必ずしも連鎖しないということ(3割)。
暴力は学びおとせる!
“「境界」を尊重する”というのが印象的でした。DVに対して新しい視点を獲得することができました。
デートDV等をなくしていくには、男性もこのようなものに参加させていくべき。
暴力は遺伝じゃなくて“学ぶ”ものであるということ。身近な大人を見て子どもは育つ。
被害者は無感情になってしまうということ。感情はどれも大切に、必要だが、怒りは取扱い注意。
境界はあいまいになると自尊心が崩壊する。DVをしてしまう人は少しずつ境界に入れない。相手の気持ちを考えられないのだと感じました。相手に受け入れられて境界に入れる人になりたいです。
DVの被害者は生きなおさなければ、自尊心を克服できない(この「生きなおす」という言葉)。
暴力は学び落とせる。素敵な恋愛してください。
暴力は連鎖しない、暴力は学び落とせる。
暴力の連鎖を起こさないようになるのは、親以外で、信頼できる大人に出会えるかどうか。
父親が子どもに母親のことを悪く言ってきかせるという話が衝撃的だった。
暴力は遺伝でなく学ぶこと。
DVは病気ではない。学ぶこと。身近な大人から学んでしまう。

暴力の連鎖は3割程度。DNAに暴力の情報は入っていない、学ぶこと。
暴力は遺伝しない。
自尊心を失ったら生きていけなくなる。もう一度生き直さなければならない。

男性

暴力は遺伝しない。家族もアクセサリー。Children see, Children do。
DV被害を受け続けると、感情がわからなくなる。境界をあやふやにしていると自尊心を奪ってしまう。
暴力は遺伝ではなく学ぶもの。だから学び落とさないといけない。
暴力は身近な大人から学ぶものであるということが印象に残った。
暴力は遺伝するのではなく、身近な大人から学ぶものであるという言葉。
DVは遺伝ではない、学ぶものである。
「境界」という言葉が印象に残りました。境界というのは自尊心から生まれる。DVの被害者の多くが自尊心を失っている。
小さい頃の人間関係が大事。
デートDVの背景には加害者自身の劣等感がある場合があるという言葉が印象に残りました。
境界。
DVは病気ではなく、学びとってしまうもの。
境界 原初の境界は自らの身体。
境界があいまいになり、自尊心を失ってしまうという話が印象に残った。DVではないが、私も昔学校で軽いイジメを長期間に渡って受けていて、当時は本当に自尊心が弱くなっていて、感情も出さないようにしていたことを思い出した。人間関係を断ってしまうDVは、きっとより厳しいものなのだろうと、経験からも共感することができた。
暴力は学びとるもの。

何か質問があれば教えてください。

女性

鬼嫁というようなTV特集を見ることがあります。女性が加害者になるケースは増えているのでしょうか？どの程度あるのでしょうか。
ロレックスの時計をはめている人は...のくだりが興味深かったです。実際、調査した例(研究など)あるのでしょうか...？
そういう人と交際することになった場合どうすれば良いのでしょうか。別れるしかないのでしょうか。別れられる気がしません。
デートDVをされているかもしれない友人がいた場合、どのように説明すればそれがデートDVだと気付かせてあげられますか？
母と子の関係修復は、具体的にどのように支援するのでしょうか。父を悪者にせず、「さる」などと呼ぶのは間違いだと、教えるのは大変そうだ。
海外のDVCMとてもショッキングでしたが、良いCMだと思いました。日本ではあのようなCMは見ません。なぜでしょう。
DV加害者は暴力をふるうことに罪悪感を感じているのか？

男性

同性愛のカップルのDVは、どれほどの割合で起こっているのですか？
デートDVのケアの具体的な内容や成功例などがあれば。
DV被害者の考えが改まることはあるのですか？
カレログというスマートフォンアプリを知っていますか？

その他、ご感想をご自由にお聞かせください。

女性

一時デートDVと疑うことがあって参加しました。確信が持てました。今はよくなっていますが、自分でももう少し学びたいと思いました。自信がないとDVを起こしやすいように思います。彼が浪人中はありましたが、大学に受かってからなくなりました。
海外のCMを見て、DVというものへの恐怖が一層深まりましたが、DV(暴力)というものは、学び落とせるものだという言葉に安心出来ました。子どもにより影響を与えられる大人になりたいです。
実際の診断書の話があったり劇があったりと、とてもわかりやすかったです。また、カウンセラーの実感としての話もあり、リアルな話が聴けたので、自分のDVに対する認識も少し改められました。ありがとうございました。
とても興味深い内容でした。実験を交えながら、詳しくDVを学ぶ事ができ、より身近な問題としてとらえることができました。

幼少期のDV被害者が大人になって加害者になる割合が30%だと知って驚きました。将来、教師を目指す立場として、DVを受けている子の信頼を得られるような人になりたいです。

加害者がなぜDVをするのかは寂しいからや自分に自信が持てないからなど、人間として豊かな気持ちをもっと大切にしてほしい、加えて自分も大切にしていきたいと思いました。ありがとうございました。

理解はしたけど、対処が難しいなと思いました。

暴力、怒りの裏には、悲しみがあるというお話が、今日の講演で一番印象的でした。幼い子どもは、コントロールできない感情を怒りによって表現することもあるけれど、それは身近な場面から学び取ったことなのだと思うと、私たちの生活にはたくさんの暴力が潜んでいるのだなと怖くなりました。

とても勉強になりました。境界についての実験を知ることができよかったです。

ショッキングなことも多かったが、理解がよく深まり、とても参考になった。

DVのCMが特に印象的でした。やはり映像の影響というものは大きいと思います。あまり日本では一般的でない扱いになっているのが残念です。もっと認知されて欲しいと感じました。

海外のCMは、とても印象的だった。日本では一般になかなかデートDVの認識が広まらないのが残念です。講師の瀧田さんがふと言った「恋愛は男女間のもの」という言葉が気になった。男性の逆差別についての話を引き出すためだったが、同性愛等についての配慮がほしい。

ぜひ、学校以外にも、自治体や警察署などの職員の方々にも聞いてほしいです。このことを知る人がもっと増えてほしいです。

実例やスキット、映像などを使ってお話をくださり、とてもわかりやすかったです。自分が被害者にも加害者にもならないように、正しい知識を身に付けていきたいなと思いました。ありがとうございました。

被害者は自分の感情がうまく認識できないという話が印象的だった。

動画がとても衝撃的でした。子どもの出てくる映像は例え演技でも胸が痛みます。まったく自分が受けてきたそのままだと思いました。これがDVだと知ってさえいれば、少しは違ったかもしれないと思うとつらいです。当時中学生で、別れてから5年間死にたかったです。人生もったいなかったと思います。中・高校生にももっと伝えて欲しいです。

男性

それまでDVをふるう方の心情が全く理解できず、全く別世界のことのように感じてしまっていたところがあるのですが、加害者の心情も解説していただき、同感はずも共感してみることはできた。とても勉強になりました。ありがとうございました。

デートDVに関わる考え方(境界など)を実験によって具体的かつわかりやすく教えていて良かったです。90分ではもったいない...飯田あっきーのイメージが...笑

今日はとても参考になりました。まだ恋愛経験は乏しいですが、もし誰かと付き合ったとき、どちらも悲しくなるようなことにはならないようにしたいです。

実際の例をみると、かなり驚くことが多いが、自分も無意識のうちに被害者にも加害者にもなりうるものであるということを理解し、注意しなければいけないと思うし、子どもたちに見せるようなこともしないように気を付けていかなければならないと感じた。

とても参考になりました。

今回のお話はとても自分のためになったと思いました。本当にありがとうございました。

教師の役割も大事なのかなと感じました。子どもの人格形成に影響を与えるという意味で。

とても参考になりました。自分に全く関係がないという話ではないだろうと思い、今回参加して、とても有意義なものとなりました。

DVがとても恐ろしいものだということがわかりました。

今までのDVの講義よりも、一番わかりやすかった。ロールプレイもよく作られていたと思う。心のあり方がかわることってあるのだなと思った。自尊心がなくなるとは...